

Phak chii

30年 10月号

朴廷熙公認会計士事務所

〒542-0081

大阪府中央区南船場 1-16-10 大阪岡本ビル5階

電話：06-6264-6135 FAX：06-6264-6136



10月1日は「ネクタイの日」。日本にネクタイをもたらしたのはジョン万次郎だとされています。1851年にアメリカから帰国した万次郎は奉行所の取り調べを受けますが、所持品の中に「白鹿襟飾」というものを3枚ほど持っていたことが書物に残されています。この白鹿襟飾が今でいうネクタイにあたるそうですよ。

【賃上げと社員教育をすると税額控除に】

「新たな人材が欲しいところですが、業界全体が人手不足で今すぐに人を増やすことは難しい状況です。そのため会社としては、従業員教育に力を入れて生産性を向上させつつ、徐々に新たな人材を確保していけたらと考えています。そこで、このような経営強化を支援してくれる税制などがあれば活用を検討したいため教えていただけませんか」というご質問がありましたので、改正のあった所得拡大促進税制をご紹介します。中小企業者等では「給与総額が前年度以上」で「継続雇用者給与等支給総額が前年度比で1.5%以上増加」した場合、給与等支給総額の前年度増価額の15%の税額が控除されます。また継続雇用者給与等支給総額が対前年度比2.5%以上増加しており「当期の教育訓練費が対前年度比10%以上増加」または「中小企業等経営強化法による経営力向上の認定を受け経営力向上が確実になされている」といった要件のいずれかを満たす場合には、25%の税額が控除されます。ただし税額控除の上限はいずれも法人税額の20%になります。

例えば25%の税額控除の要件を満し今期の給与等支給総額が1500万円、前期が1200万円、対前年増加額300万円の25%である75万円が税額控除の対象となりますが、上限が法人税額の20%になるため税額控除額は50万円になります。



オイシイ!

珈琲ワークショップ茶話会



李です。9月に2回ほど「珈琲のワークショップ茶話会」を開催しました。講師は私の30年来の友人、奈良で焙煎珈琲豆の工房を営んでいる香豆舎さんに依頼。ウェルカム珈琲から始まり、豆の原産地、種類、選び方、保存方法等について一通り聞いたあと、ハンドドリップで美味しく淹れる方法を実演してくれました。その後は、ケーキを食べながら更にわいわい、楽しく約2時間の会が終了しました。焙煎仕立ての香り高い美味しい珈琲とケーキを食し、楽しい会話で正に二度美味しい茶話会でした。

今月の教えてキーワード：【デジタルトランスフォーメーション】

「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念のこと。スウェーデンのエリック・ストルターマン教授が2004年に提唱したとされる。先が読めず変化の激しい時代の中、企業においては既存業務のデジタル化への移行や新ビジネスの開発が急務となる。またスマートフォンなどの普及などで消費者の購買行動もオンライン化できるため、広告やマーケティングなど営業戦略も変革を迫られている。

【楽観主義でいこう！】

その出来事をどう捉えるか——。これは本人の性格や状況、もっと高い視点でいえば、その人の哲学によって出来事の受け止め方は変わってきます。



例えば、1万円を失くしてしまったら、多くの人は「もったいない。どうして気付かなかったんだ」と悔しがって嘆くでしょう。

ところが、ある社長は1万円を失くしたことに気付いた瞬間こそ「ああ・・・」

としょぼりしたものの、そのすぐあとに「だけど私の1万円は拾った人の役に立つだろうから、それでいい」と笑っていたそうです。彼は普段から何かにつけてそんな調子だとか。思うように事が運ばなくても「そんなこともあるよね」と笑い飛ばし、アクシデントに見舞われても「こんなこと、めったに体験できないから」とアクシデント自体を楽しんでしまう。良くも悪くもあまり物事にこだわらず、執着しないたちなのでしょう。その楽観主義が周囲を和ませるのか、彼の周りにはいつも人が集まってきます。人が集まる場所にはお金も集まってくるので、彼の商売が順調なもの自然の成り行きなのでしょう。よく言われる例えですが、失敗を「失敗」だと思わずに「経験」だと捉えれば、クヨクヨ悩まずにすみます。こんな楽観主義を「能天気」だ「お気楽」だと批判する人もいますが、脳科学者の茂木健一郎氏の著書『脳を活かす仕事術』によれば、「脳は楽観主義でちょうどいい」そうです。脳がうまく働くにはある程度、楽観主義なほうがいいという意見には経験的に思い当たる節もあり、何でも捉え方次第だと改めて痛感しました。早いもので今年もあと2カ月となりました。残りの日々を横目で見ながら1年のまとめに入っている気の早い人もいるでしょう。節目のタイミングでは、出来事を「良かった」「悪かった」の二分法で考えがちですが、「良い」「悪い」の判断より、色々あったけれど何とかやっていることに目を向けてみるのも悪くありません。思い悩んでもすべて過ぎてしまったこと。やり直せない過去にこだわれば、執着する分だけ未来に暗い影が差します。バランスのよい楽観主義でいきたいものですね。

今月のいろいろ「掲示板」

【31年目の忘年会のご案内】

忘年会中心に一年が回っているのかと勘違いするほど、当事務所は大切な行事だと常日頃思っております。皆様とお会いして普段なかなか出来ないお話がたくさん出来ることを所長始め、所員一同、楽しみにしております。

日時：12月7日(金)

18時半～21時

場所：あわび村・心齋橋店

大阪市中央区心齋橋筋1-5-7

ゲルメコレクションビル1F ☎4256-2799



誰かの曇った心にさす 虹になりなさい

アメリカの活動家・詩人であるマヤ・アンジェロウの言葉。これまで多くの人から受けてきた恩は、これからの若者たちに「恩送り」として返していきたいものだ。